



王一だより

令和2年 夏休み号
北区立王子第一小学校
校長 荒木 康子

教育目標 **な**仲良く助け合う子 **か**身体をきたえ元気な子 **よ**よく考え最後までやりぬく子 **し**親切で礼儀正しい子

されど、夏休み

校長 荒木 康子

8月1日から23日間の夏休みが始まります。例年の夏休みの約半分の日数となります。「されど夏休み！」子供たちにとっては、うれしい夏休みであるはずです。

子供時代の夏休みの体験は、一生の宝物です。早朝のラジオ体操、地域のこどもまつりなどの夏ならではの地域行事、親の故郷への帰省、海水浴、浴衣姿の花火大会など、家族の恒例行事も制限される夏になりました。制限の中でも、子供たちにとって有意義で、今後の生活に意欲をつなげられる夏休みにしてほしいと願っています。

例えば、帰省ができないなら、田舎の祖父母へ手紙を書く、家族旅行ができないなら、地域再発見ガイドブックを作る、キャンプができないなら、家庭で朝昼夕の一日調理当番をするなど、ご家族で夏休みだからできる工夫をしてみるのも楽しいのではないのでしょうか。

夏休みの課題に、自由課題（自由研究）以外に、家庭でできる復習として「ミライシード」の活用、4年生以上の復習・予習講座「スタディサプリ」を提示させていただきました。

月曜日の全校放送で、よい夏休みだったと言えるために3つのヒントを伝えました。

たっぷり遊びましょう

熱中症に気を付け、体を動かし体力をつけます。ソーシャルディスタンスに気を付けて、遊びましょう。

いっぱい働きましょう

働く（はたらく）ことは傍（はた）を楽（らく）にさせること、家族のために家の手伝いをしましょう。

勉強をがんばりましょう

学習したことの復習や自由研究で自分の課題にチャレンジし、ミライシードやスタディサプリを活用しましょう。

加えて、「これができれば、立派な小学生」として、6点挙げてみました。高学年児童であっても苦手なことがあれば、できるようにチャレンジしてみましょう。

- ① 蝶々結びやはちまき結びができます。
- ② 乾いた洗濯物をたたんでしまえます。
- ③ そうきをきちんと絞れます。
- ④ 台ふきでテーブルをきれいに拭けます。
- ⑤ 配膳（決まった食器の並べ方）ができます。
- ⑥ カレーなど家族の分の盛り付けができます。

他にも、折り紙やはさみの使い方などありますが、夏休みに家庭でできそうなことをあげました。それぞれが空間認知や対称・適量感覚、要領の良さや思いやり、手指の巧緻性など、奥が深いものばかりです。この機会にぜひ身に付けさせて、社会性を伸ばす、健やかな成長の一助にしてほしいものです。

何よりも、この3週間、心身ともに健康で過ごしてほしいと願います。交通事故や水の事故にも気を付けて、8月24日からの学校生活に意欲をもてる夏休みを過ごしてください。